

 いわみざわ公園バラ園 www.iwamizawa-park.com

よくある質問

よくある質問に、花をお盆に咲かせたい、隣の家のトマトが色づいたのに我が家はまだ青いままなのはなぜか等、様々な質問があります。正直言って答えるのに困惑いたします。基本的に、植物は種から開花まで、実を付けるまでの日数は決まっていますが、毎年気候には変動があり、気温の低い日が続いたり、長雨や日照不足だったりして、思い通りに成長しないのが植物なのです。隣の家とよく比較されますが、隣の家とはとて、閉鎖物（建物等）による日照時間の違いや地下水脈の関係で水はけが違ったり、同じ肥料を与えても量が違ったり等々、微妙に違う環境で植物の成長は大きく変わります。土づくりをきちんとし、適正に肥料と水を与え、時折、中耕をしていれば、多少の早い遅いはあっても綺麗な花を咲かせ、野菜には美味しい実をつけます。（ながやす）

ガーデナーと虫

美しい花の庭を飛び回り蜜を集めるマルハナバチ。私などよりよほど働き者に思います。何種類か見かけるマルハナバチの中で、ひときわ大きくてお尻が白いのがセイヨウマルハナバチ。ハウス栽培のトマトの受粉のお手伝い用に海外から連れてきたものが野生化したものです。花から花へブンブン羽ばたきながら本当によく働いています。よほどのことがない限り人を刺すこともなくもふもふとパンダのように愛らしい姿。でもそんなセイヨウマルハナバチはいまでは在来種の環境を脅かすものとして、特定外来生物となり駆除対象なのです。沖縄にハブ退治に連れてこられたマングースなどと同じ道。人はしばしば善かれと思って失策します。たとえ不都合なことが起こっても生命をないがしろにしたりしない世の中がいいよなあと思うのですが。ガーデニングの世界ではしばしば昆虫を害虫と益虫に分類で紹介されますが、そのような人間の都合で判断する紹介をそろそろみんな改めるのが大切な気がします。庭でもし不都合な何かか飛んでいたらどうしますか。どうぞときには虫網で捕獲、虫かごに入れ名前を調べ、子どものように観察してみてください。今まで見もしなかったものを知ることで社会の問題解決の考えがみつかるかもしれません。

（きのした）

ウメガサソウ

昨年夏、バラ園のトドマツ林の林床に小さい植物を見つけました。花はおわっていて実がついているようでした。今まで見たことがなかったのですが20本ほども群生していました。写真撮って調べてみるとウメガサソウの実でした。長い柄の上に5枚のがく片、緑の扁球形の実はとてもかわいらしくみえました。ウメガサソウは、高さ5~10cmのツツジ科ウメガサソウ属の常緑の草状の小低木で、海岸や山地の林内に生えます。地下茎から直立する地上茎をだし、頂部に普通1個の花をつけます。北海道~九州に分布していて花の形が梅に似て、下向きにつくことが名の由来だそうです。花は下向きにつきますが実になると上を向くようです。花期は6月から8月上旬で結構早くから白い蕾をつけるが、なかなか開花せず、しかも開花したらすぐに花弁が散ってしまうそうです。今年はその花が咲くのを見たいと思っています。（いとう）



今月の便り

*「今月の便り」次ページへつづく⇒

アガパンサス

初夏から夏にかけて清涼感ある花を咲かせるアガパンサスは、南アフリカ原産で、君子蘭を思わせることから和名はムラサキクンシラン（紫君子蘭）ですがまったくの別物。花色は青紫のほか紫、白があります。葉の性質から常緑タイプと落葉タイプに区分され、後者は道央以南で積雪の多い地域で越冬可能です。前者は鉢物で育て、室内で越冬させます。いずれも日当りを好み過湿を嫌うので、水はけの悪い場所は鹿沼土と腐葉土を混ぜた用土をすき込んで土壌改良します。肥料は遅効性の配合肥料を少し与えるとよいでしょう。（かわはら）

一番花の後は

美しいバラの庭を夢見て半年間、イメージ通りのガーデンで満開のバラを楽しめていますか？今年 stayhome で春先からお庭のお手入れもしっかり楽しめたことでしょうか。1 番花を楽しめた後は、早めの切り戻しで二番花もしくは秋バラの生育を充実させる良い時期になります。この時期は、開花で消耗したエネルギー補給を生育状況を確認しながら施肥をします。草花の病害虫がバラに及ぶ事もあるので、こまめな除草と防除も必要です。庭を散策して早めにバラを cut して香りも楽しみましょう。生育など困った事が起きたら緑の相談コーナーにお電話ください。（たかはし）



バラ園

「一番花」がみごろ！

6～7 月は北海道のバラの最盛期です。メインガーデンは上旬ごろになりますが、中旬を過ぎないと咲かないのんびり屋さんもいるので目が離せません。シーズン最初に咲く花は「一番花（いちばんか・いちばんばな）」と呼びます。交配が重ねられ、年に数回咲く「繰り返し咲き性」の品種が主流となったため「一番花」という概念が生まれたのでしょうね。おかげで秋までバラが楽しめます！

今月の開花情報



発芽条件

植物の種子には、好光性の種と嫌光性の種があります。種蒔きの時、好光性の種には覆土を薄く、嫌光性の種には厚く覆土しましょう。

*好光性種子

野菜…レタス、ミツバ、シソ、セロリ、ニンジン、シュンギク、バジル

花 …アゲラタム、ニコチアナ、エキザカム、ポピー、ペチュニア、バーベナ、ベロニカ、ユーストマ、ベゴニア

*嫌光性種子

野菜…ネギ、トマト、ナス、ピーマン、カボチャ、スイカ、トウガラシ、ニラ、ダイコン、ウリ

花 …ナススタチウム、ニゲラ、ジニア、スイートピー、ルピナス、ネモフィラ、ワスレナグサ、ラークスパー



ひとつき ひとバラ



文：田中 伸枝
(いわみざわ公園バラ園)



第七十三回

ケンティフォリア ローズ

ロサ ケンティフォリア パヴィフォリア

Rosa centifolia parvifolia

作出国：不明

作出者：不明

作出年：1664 年以前

ハーディネスゾーン：Z4

一季咲き性

交配：不明

たまにバラの満開時にご来園されて、「バラが咲いていない！」とおっしゃる方がいます。おそらく剣弁高芯・一茎一花の大輪で咲く『バラらし〜い』バラを想像して来たものの、そればかりではなかったからなのでしょう。このバラに対するイメージを払拭してみたいものですが、インパクトがありすぎてなかなか難しいです。バラにも、丸弁でカップ状に咲く可憐なバラ、クシュッとしたロゼット咲きのカワイ子全開のバラ、一重咲きでたくさん咲くバラなど…色々な形や種類があるのに。今回はそんなバラらしくないけど小花好きにはたまらないバラのご紹介です。

オールドローズの小径でも早めに咲く当品種は、紫を帯びたピンク色のロゼット咲きまたはポンポン咲きで、花径 3 cm ほどの小輪です。花弁は繊細な貝細工のように美しく、さらに小さな花卉のあどけなさキュンキュンします♪一瞬キクにも見えますが、微かなボタンアイがまるで「私はバラなのよ〜」と言っているようです。葉は灰色がかかったディープグリーンのシックな色合いで、ほどよいシワと艶があり、それだけをとっても非常に美しいです。一季咲きで強健で花付きも良く、細かい枝葉を健康的に繁らせ、樹高は低く 50 cm ほどの高さで横

によく広がります。難しい剪定は必要としませんが、自由奔放に育ててあげてください。「鉢植え向き」とよく書かれてありますが、面白いくらい広がるのでお庭のフロントとして地植えでも良いと思います。たまに高性のももあるそうなので、地植えにする時は 1 ~ 2 年鉢で様子を見て植え場所を決めたほうが良いでしょう。香りも良く中香、ダマスク香の中にワイルドな青みを若干感じます。ただし樹高が低くて、香りは嗅ぎにくいですが…そうするとやっぱり鉢植えが良いのかしら？これは迷いますね〜！

当園の樹名板に準じて *Rosa centifolia parvifolia* として紹介しておりますが、今は 'ポンポンドゥブルゴーニュ : Pompon de Bourgogne' という名前が主流で、登録名はこれまた別に 'ヴァーガンディアンローズ : Burgundian Rose' です。ほかに 'R.pomponia'、'R. parvifolia' など 20 数種類の別名を持っていますので、どうか名前に惑わされて、同じバラをいくつも買わないように…名前には 'Centifolia'、'Pompon'、'Burgundy' の単語が入っている事が多いです。見た目が似ていたら同じではないかと疑ってみてください。交配は不明となっていますが、*R.galica* と *R.centifolia* の交雑ではないかとされています。

今月の市民園芸講座のご案内



- 7月4日(土)・19日(日) 10:00~12:00 バラ管理スタッフのローズツアー
料金：無料 定員：20名 講師：バラ園スタッフ
- 7月5日(日) 10:00~12:00 バラ園でスケッチしよう
料金：無料 定員：10名 講師：藤川志朗さん イラストレーター
- 7月19日(日) 13:00~15:00 盆栽作りの楽しさ
料金：無料 定員：18名 講師：桑内彦さん 岩見沢樹石会
- 7月25日(土) 10:00~12:00 ばらゼミ⑤ 花後管理と夏越し
料金：無料 定員：18名 講師：工藤敏博さん ローズグロウワー
- 8月22日(土) 10:00~12:00 ばらゼミ⑥ つるバラの管理
料金：無料 定員：18名 講師：工藤敏博さん ローズグロウワー
- 8月30日(日) 13:00~15:00 花木・庭木の剪定と管理
料金：無料 定員：18名 講師：川原元信さん フラワーマスター

※新型コロナウイルスの状況により、内容変更または中止の可能性あり。
詳しくはお電話かホームページにてご確認ください。
電話：0126-25-6111 ホームページ：<http://www.iwamizawa-park.com/>

新型コロナウイルス感染拡大防止策として、以下の点についてご了承ください。

- × マスクの着用がない方
 - × 37.0℃以上の熱がある方
- 上記に該当する方は受講をご遠慮いただいております。

- ・事前申し込みがなく当日に飛び入り参加される方は定員制限などの関係から受講をお断りさせていただく場合がございます。
- ・各講座の定員につきましては、こちらで予告なく変更させていただく場合がございます。(密集を避けるための対策です。ご容赦ください。)
- ・換気の為、2方向の窓・扉を開放いたします。
受講される方はあたたかい格好をお願いします。
- ・密接を避けるため、講座中の私語は謹んでいただきますよう
よろしく願います。